



ごあいさつ

第42回中国・四国算数・数学教育研究(徳島)大会実行委員長

鳴門教育大学大学院学校教育研究科 教授 齋藤 昇

徳島県で開催されます第42回中国・四国算数・数学教育研究(徳島)大会にご参加いたしました皆様に心から感謝と歓迎の意を表します。

新学習指導要領は、小・中学校では本年度から移行措置が実施されております。今回の改訂では、思考力・表現力・活用力を一層育むとともに、確かな学力を確立するために指導内容の充実や授業時間数の増加が図られています。これは、これからの中知識基盤社会において、算数・数学教育が重要な役割を担っているという国民的な合意と期待が込められていることによるものと思われます。

これからの中知識基盤社会においては、児童生徒の自己実現と、個性的で豊かな創造性を有し、やり抜く力のある、未来の創造的な人材の育成が必要です。そのためには、新しいものを創造するエネルギー源となる学習意欲を一層高めることが重要です。

このような社会的・教育的な背景のもとに、今日の算数・数学教育においては、意欲をもって学習に取り組み、算数的・数学的活動等を通して、新たな知識を創造することに喜びを見いだす児童生徒の育成を目指すことが肝要であるとの考え方から、本大会の主題を「意欲を高め、豊かな学びを創造する算数・数学教育」と設定いたしました。

本大会は、新学習指導要領の移行期の1年目に当たります。新たな目標に照らして、日頃の授業でどのような授業改善や教材研究が行われ、児童生徒がどのように成長していくのかに対して、保護者はもとより、多くの国民、教育機関関係者から関心や期待が寄せられているところであります。分科会等で、新しい取り組みについて種々の授業研究の報告と活発な討議が行われ、成果が共有されることを期待しております。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり、ご協力・ご支援をいただきました徳島県教育委員会、徳島市教育委員会、各市教育委員会、中国・四国各県教育委員会、教育関係諸機関各位、並びにご講演をいただきます先生方、研究発表の先生方、指導助言の先生方、大会の準備にご尽力いただきました皆様に心よりお礼申し上げ、挨拶いたします。

目 次

大 会 日 程	1
全体会会場図	3
アトラクション	4
全 体 講 演	5
会 場 案 内	6
小 学 校 部 会	7
日程・公開授業一覧・授業研究会係一覧・分科会係一覧	8
第 1 分科会（教育課程・学習指導法）	10
第 2 分科会（数と計算）	14
第 3 分科会（量と測定）	18
第 4 分科会（図形）	22
第 5 分科会（数量関係）	26
中 学 校 部 会	31
日程・公開授業一覧・授業研究会係一覧・分科会係一覧	32
第 1 分科会（教育課程・学習指導法）	34
第 2 分科会（数・式）	38
第 3 分科会（図形）	42
第 4 分科会（数量関係）	46
第 5 分科会（教育機器・問題解決）	50
高 等 学 校 部 会	55
日程・分科会係一覧	56
第 1 分科会（普通科等の教育課程と学習指導法）	57
第 2 分科会（専門学科の教育課程と学習指導法）	61
第 3 分科会（数学Ⅰ, 数学A, 数学基礎の指導法）	65
第 4 分科会（数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学B, 数学Cの指導法）	69
第 5 分科会（大学入試, コンピュータ, 自由研究）	73
部 会 講 演	77
資 料	79

大 会 日 程

大会主題 意欲を高め、豊かな学びを創造する算数・数学教育

第1日 平成21年11月19日（木）

◆会 場 あわぎんホール徳島県郷土文化会館

（徳島市藍場町2丁目14 Tel 088-622-8121）

○中国・四国地区数学教育会役員会 ······ 4F, 会議室4

○中国・四国地区数学教育会代表者会 ······ 5F, 小ホール

○全体会 ······ 大ホール

○事務局引継会 ······ 4F, 会議室4

◆日 程

10:00	10:30	12:00	13:00	16:00	16:20	
役員会	中国・四国 代表者会議	受付	全 体 会			事務局 引継会
			開会式・総会	アトラクション	講 演	

《開会式》

- 1 開式
- 2 開会挨拶
- 3 祝辞
- 4 来賓紹介
- 5 次期開催県代表挨拶
- 6 閉式

《中国・四国地区数学教育会総会》

- 1 開会
- 2 議長選出
- 3 代表者会報告
- 4 議事
- 5 議長解任
- 6 会長挨拶
- 7 役員紹介
- 8 表彰
- 9 閉会挨拶

《アトラクション》 伝統芸能「阿波人形淨瑠璃芝居」 徳島県立城北高等学校民芸部

《全体講演》 演題 「人は誰でも主役になれる」

株式会社いろどり代表取締役社長 横石 知二

第2日 平成21年11月20日(金)

(1) 小学校部会

◆ 会場 阿南市立富岡小学校 徳島県阿南市領家町浜田200 Tel0884-22-0066

9:00	9:35	10:20	10:35	11:20	11:30	12:20	13:20	16:00
受付	公開授業	休憩	授業研究	移動	分科会	昼食	分科会	

(2) 中学校部会

◆ 会場 美馬市立穴吹中学校 徳島県美馬市穴吹町穴吹字井口23 Tel0883-52-1046

9:00	9:30	10:20	10:35	11:20	11:30	12:20	13:20	16:00
受付	公開授業	休憩	授業研究	移動	分科会	昼食	分科会	

(3) 高等学校部会

◆ 会場 四国大学 徳島県徳島市応神町古川字戎子野123-1 Tel088-665-1300

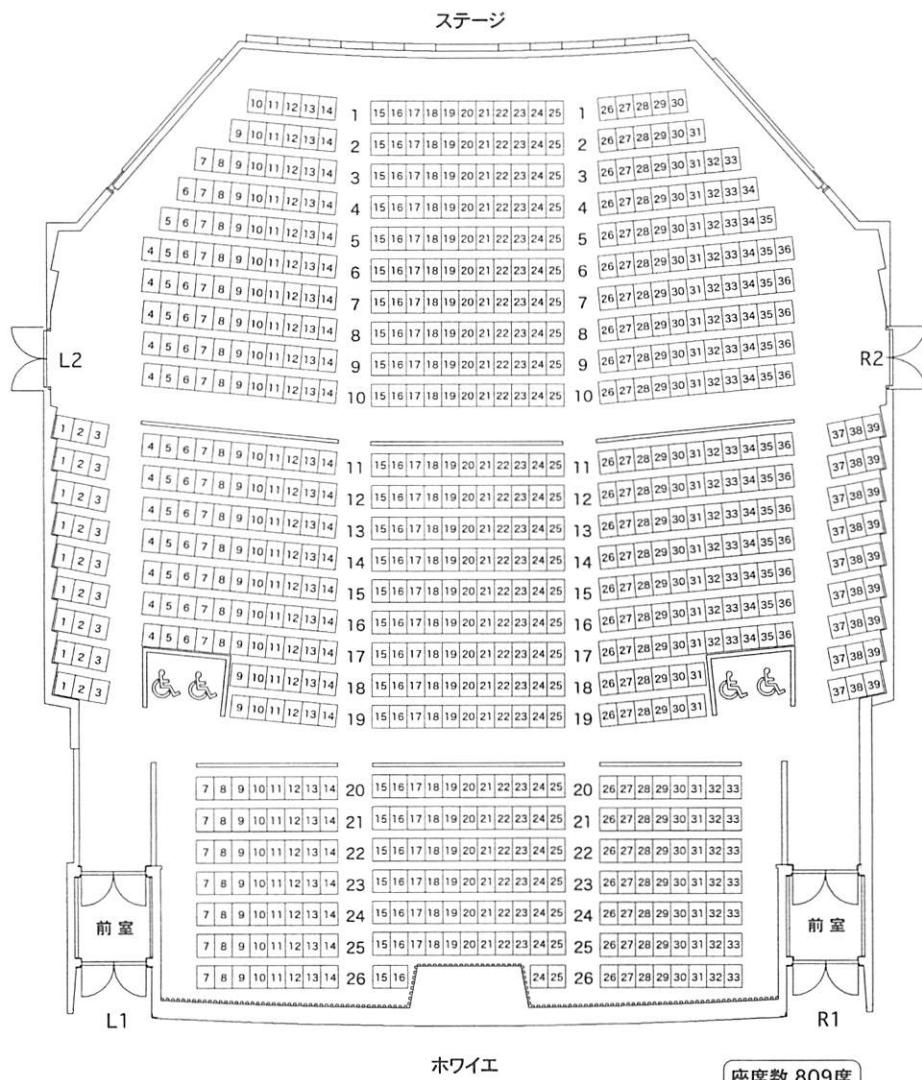
9:00	9:30	12:30	13:30	15:30
受付	分科会	昼食	部会講演	

部会講演 演題「新学習指導要領における数学的活動について」

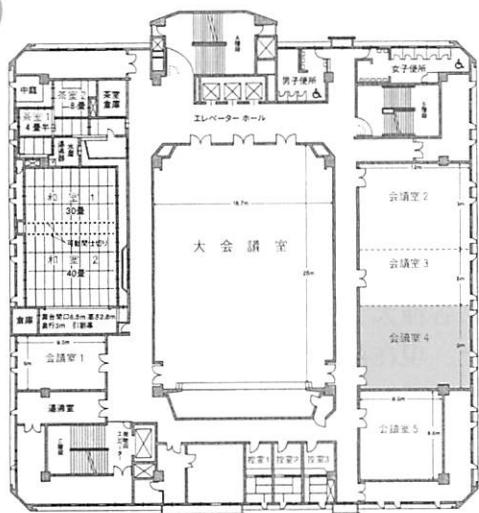
埼玉大学教授 岡部 恒治

全体会会場図

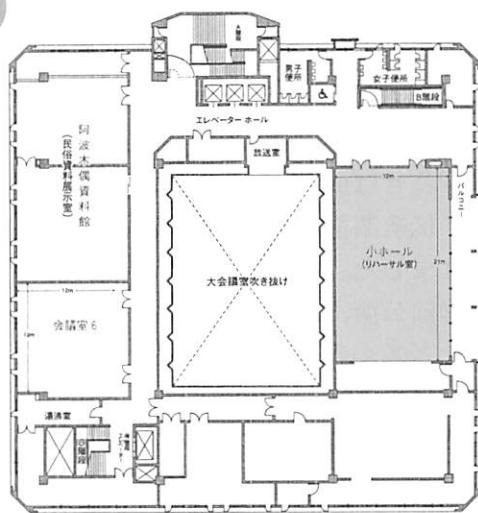
(あわぎんホール徳島県郷土文化会館)



4階



5階



アトラクション

国指定重要無形民俗文化財 阿波人形淨瑠璃

徳島県立 城北高等学校 民芸部

阿波人形淨瑠璃 紹介

平安時代、各地を漂泊した放浪芸人の扱う操り人形芝居と、鎌倉時代から盛んになった語り物（＝「淨瑠璃」と呼ばれた）に、この頃渡來した三味線が伴奏役となって結びつき「人形淨瑠璃」が誕生しました。この人形芝居は、早く淡路で華開き、庶民の気楽な娯楽となっていましたが、その後淡路を含む阿波国藩主、蜂須賀家が保護、奨励し、阿波の民衆にも楽しみとして広まりました。



演目 紹介

「傾城阿波の鳴門」は「阿波人形淨瑠璃」になくてはならない名曲です。

阿波藩のお家騒動に絡んで、盗まれた家宝の刀を捜すため、阿波十郎兵衛、お弓の夫婦は国元に娘お鶴を残し、名を変え盗賊に身をやつし、大阪玉造に住んでいます。

そこへ娘お鶴が西国巡礼姿ではるばる阿波から父母を尋ねてやってきます。母は我が子と悟るものの、娘に災いがふりかかるのを恐れ名乗ることができません。泣く泣く娘を追い返すのですが、母を切なく慕うお鶴の姿とその巡礼歌にこらえきれず後を追ってしまいます。母子の哀切の情が胸に迫ります。

学校 紹介

私たちの徳島県立城北高等学校は大河吉野川の河口に開けた徳島市にあり、眉山が窓から眺められる緑豊かな学校です。創立六十余年の普通科高校で全校生徒九百五十四名は校是「為せば成る」の精神で日々勉学に部活動に情熱を燃やしています。我が民芸部は、郷土の伝統芸能である「阿波人形淨瑠璃」を高校生の手で伝承しようと、昭和三十一年創設されました。以来五十余年に亘り、アメリカ他の海外公演をはじめ、皇族方をお迎えしての御前公演、高等学校総合文化祭、老人ホーム慰問、各種大会でのアトラクション、城北祭など多くの公演活動を精力的におこなってきました。現在部員は十三名。城北高校民芸部の歴史と伝統を背負い、先輩方の意思を受け継ぎ、仲間とともにひとつの舞台を創る充実感を感じながら今日も練習に励んでいます。

全體講演



演題 「人は誰でも主役になれる」

株式会社いろどり代表取締役社長

横石 知二 先生

山あいの小さな町徳島県上勝町。葉っぱビジネスで全国的に知られ、ＩＴを使い高齢者が病院に行く暇がないというくらい忙しい毎日をおくっている。人が元気になるのは、出番、評価、自信の3つが大事。役割をもつことができれば人は変わる。

高齢者も子どもたちも同じ、「人は誰でも主役になれる」この言葉が私は大好きだ。

MEMO

会場案内

